

# 企画提案書評価審査表

審査員名： \_\_\_\_\_

## 評価基準

評価項目	評価のポイント	配点
内容構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>「異なる文化背景を持つ人々が互いを認め、共に過ごすことの大切さ」が低学年児童に伝わる内容となっているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉・食文化・習慣等の違いが、児童の身近な場面で描かれ、「違いとは何か」「なぜそうなのか」が分かりやすく示されているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が「違いを理解する→向き合う→相互に尊重しながら一緒に過ごす」という三段階の変化が、ストーリーに組み込まれているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェスチャー・笑顔・ゆっくり話す等、低学年児童が実際に使える具体的なコミュニケーション方法がストーリーに組み込まれているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ただ理解を押し付けるのではなく、児童が「なぜ?」「どうして?」と考えたり、自分なら何ができるか想像したりする場面が設計されているか。</li> </ul>	／10
企画・デザイン力	<ul style="list-style-type: none"> <li>低学年児童が興味や関心を持てるような内容となっているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容に独自性があり、他社とは異なる観点からの工夫がなされているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各キャラクターが、児童にとって親しみやすく、魅力的に描かれているか。</li> </ul>	／10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>低学年児童に親しみやすい色使いやタッチで、興味を引き出すイラストとなっているか。</li> </ul>	／10
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画提案書の提出期限日時時点で次に掲げる認証等を保有しているか。 (加点方法) 評価項目の取得数により以下の配点とする。 1 項目取得…2 点 2～3 項目取得…6 点 4 項目以上取得…10 点 (対象となる認証等) (1) 浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 (2) 浜松市消防団協力事業所の認定 (3) 浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 (4) 健康経営優良法人の認定 (経済産業省) (5) 浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 (6) 浜松市企業の CSR 活動表彰 (注 1)</li> </ul>	／10
合計		100

注1 浜松市企業の CSR 活動表彰では、企画提案書提出期限日の 2 年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所 (※3 つの賞以外の受賞実績は対象外です。)

ご意見ご感想があれば記入をお願いします。(自由記入)

### 「企画提案書評価審査表」の点数の基準について

- 1 評価項目すべてに点数を付与してください。
- 2 評価項目に関して、提案内容の優劣に応じて点数を付与してください。
- 3 点数の基準については以下を参考に、段階的に点数を付与してください。

特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
10点・9点	8点・7点	6点・5点	4点・3点	2点・1点

### 提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。ただし、最低基準点（評価委員の平均点数 55 点）に満たない場合は、受託候補者としない。
- 2 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
  - (1) 評価項目「内容構成」の合計点数が高い者を上位とする。
  - (2) (1) も同点の場合は、評価項目「企画・デザイン力」の合計点数が高い者を上位とする。
  - (3) (2) も同点の場合は、評価委員による多数決で決定する。
  - (4) (3) も同数の場合は、委員長が決定するものとする。